

当日追加配布資料

【これまでに日本に到着したワクチン量】

2月12日（第1便）【到着済】	約40万回分 … 約20万人分 × 2回
2月21日（第2便）【到着済】	約45万回分 … 約22万6千人分 × 2回

- ⇒ 医療従事者等への先行接種（国立病院機構、労災病院等）と、医療従事者等への優先接種に充てる
- ⇒ 2月24日（水）17時時点で、全国96施設、17,888回の先行接種を実施済
- ⇒ 2月24日（水）17時時点の副反応疑い報告事例（厚労省HPで毎日更新中）

報告日	報告のあった症状	事例数
2月20日	皮膚及び口腔内のアレルギー反応（じんましん）	1
2月20日	冷感・悪寒戦慄（※1）	1
2月22日	脱力（手足が上がらない）、発熱	1

※1 当初アナフィラキシーとして報告されたが、その後、報告者から症状名が訂正された事例。

※2 接種直後の死亡やアナフィラキシーの発生があったとの報告は現時点でなされていない。

NEW ! 【24日に河野大臣が発表した、今後、日本に到着するワクチン量】

3月1日（第3便）【量確定】	450箱 … 1バイアル5回とすると約44万回分
3月中（第4便～）【未確定】	約2,000箱 … 1バイアル5回とすると約195万回分

- ⇒ 4月以降、アメリカ・ファイザー社の供給能力が増加し、供給量の増加を見込んでいる
- ⇒ ファイザーの供給能力とEUの輸出承認の2つの不確定要素があるため、先のスケジュールは未定。
- ⇒ 現在、日本政府がファイザー社に対し、5月・6月供給分を4月に前倒すことができないか交渉中。 1

NEW ! 【24日に河野大臣が発表した、高齢者への優先接種とワクチン供給のスケジュール】

時期	全国供給量	(参考) 岡山県供給量
4/5 の週	100箱…19,500バイアル、約5万人分×2回 (内訳) 東京・神奈川・大阪 各2箱×2回 他の道府県 各1箱×2回	390バイアル、約975人分×2回 (内訳) 1箱×2回=2箱
4/12 ～	高齢者への優先接種を順次開始	
4/12 の週	500箱…97,500バイアル、約25万人分×2回 (内訳) 東京・神奈川・大阪 各20箱×2回 他の道府県 各10箱×2回	3,900バイアル、約9,750人分×2回 (内訳) 10箱×2回=20箱
4/19 の週	500箱…97,500バイアル、約25万人分×2回 (内訳) 東京・神奈川・大阪 各20箱×2回 他の道府県 各10箱×2回	3,900バイアル、約9,750人分×2回 (内訳) 10箱×2回=20箱
4/26 の週	全国すべての自治体で必要となる分量を発送（正確な量は確定次第、公表）	

※現時点で、真庭市へのワクチン割当量は未確定。

【記者質問に対する河野大臣の主な応答の概要】

- 全国の高齢者は約3600万人。そもそもすべての人が一斉に接種できない。1回目の接種が完了するまで相当な時間がかかる。市町村の予約体制にもよるので、**これからは自治体の考え次第**。
- これまで言っていたのは、目安として「早ければ4月」。4月1日から実施ではなく、矛盾しない。
- 4月12日から、どの市町村で実施するかは、**準備状況次第で都道府県が市町村と調整して決定**。用意の整う自治体は実施して構わないし、高齢者の優先順位は市町村で考えてほしい。
⇒（補足）今後、岡山県と協議し、どのようにワクチンを配分するか調整します。その上で、真庭市内での接種をどのように実施していくか、医師会と協議し、決定したいと考えています。
- 接種準備が進む自治体は、どんどん接種を開始して構わないが、**1回目接種を行った3週間後に2回目の接種分が足らなくなる「タマ切れ」を起こさないよう注意してほしい**。
- 医療従事者等の優先接種と、高齢者の優先接種の時期が重なるため、**医療従事者等の優先接種を早く実施できるようにしたい**。
- 4月26日の週は、なるべく週の前半に配送。**準備が整わない自治体は5月以降になる可能性あり**。
- **（シリンジは5回分か、6回分かについて）現時点では、確保に向けて鋭意努力中**。あがいている。
- 不確定要素の多い中、自治体からも待てないという声が大きく、スケジュールを決めた。当初の想定よりも医療従事者等が膨らんだ（約370万人⇒約470万人）。このため、ワクチン在庫も吐き出す。
- **現時点では、高齢者への接種はファイザー社のワクチン**。アストラゼネカ社製は薬事承認の申請は出たものの、承認時期が見通せない。当面は他社のワクチンは考えていない。
- この予定については、今日（24日）、3団体（全国知事会、全国市長会、全国町村会）の長に伝達。**自治体へは今後改めて通知**する。
- もしかすると、今日（24日）に私（河野大臣）が言ったとおりにとはならない可能性もある。そうなったらすべて私の責任。